

平成20年10月24日
国土交通省 東北地方整備局

平成20年 岩手・宮城内陸地震
河道閉塞（天然ダム）湯ノ倉温泉地区
の状況について

国土交通省東北地方整備局では、平成20年岩手・宮城内陸地震により発生した河道閉塞（天然ダム）の監視・観測を実施しております。

「湯ノ倉温泉地区」の水位は、10月24日2時からの降雨により、14時に最高水位 **EL.396.7 m** となった後下がりをはじめました。その後17時～17時10分に4.4m水位低下が観測され、17時前後の約1時間で水位が約10m低下しました。現地確認により、越流による土砂侵食が確認されました。詳細については25日に砂防専門家によるヘリコプターと現地踏査による調査を実施します。

なお、調査結果についてはとりまとめ後にお知らせします。

20時現在の水位は **EL.383.7 m** となりました。

現在のところ下流河川沿川で被害発生について報告はありませんが、下流側の河川周辺では十分警戒してください。

・監視・観測体制

今後も水位等に注意しつつ監視・観測体制を継続します。

（発表記者会）宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、古川記者クラブ

（問い合わせ先）

東北地方整備局 河川部 流域・水防調整官

平石 進 （内 3518）

夜間直通 022-227-6005

住所 仙台市青葉区二日町9-15

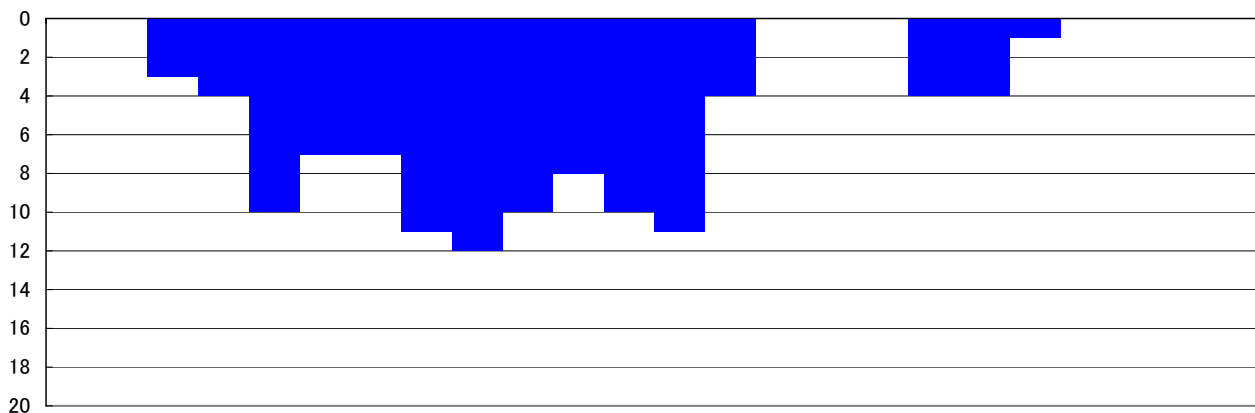
電話 022-225-2171（昼間）

湯ノ倉温泉地区 河道閉塞(天然ダム)状況

2008年10月24日 20:00現在

時間雨量
(mm/h)

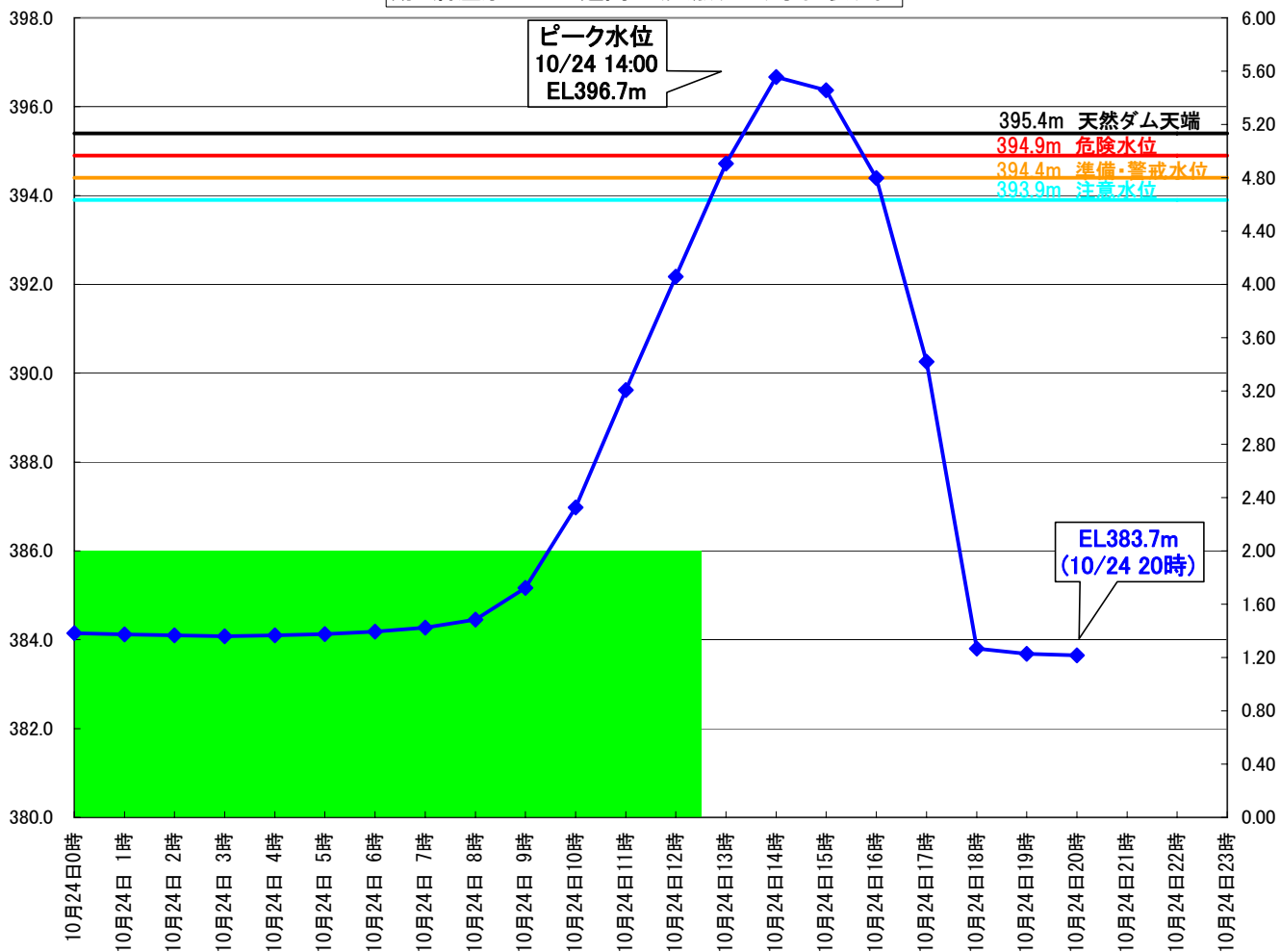
湯浜観測所降雨量



水位(m)

湯ノ倉温泉地区河道閉塞(天然ダム)水位状況図

ポンプ排水量
(m³/s)



■ ポンプ稼働
 — 水位
 — 危険水位
 — 注意水位
 — 天然ダム天端
 — 準備・警戒水位